

# 家計簿をごらんください

街の

街の財政事情は、どうなっているのでしょうか。  
 平成3年度の決算がまとまりましたので、平成  
 4年度上半期の執行状況とあわせてお知らせし  
 ます。街の家計簿をごらんください。

— 財政事情の公表 —

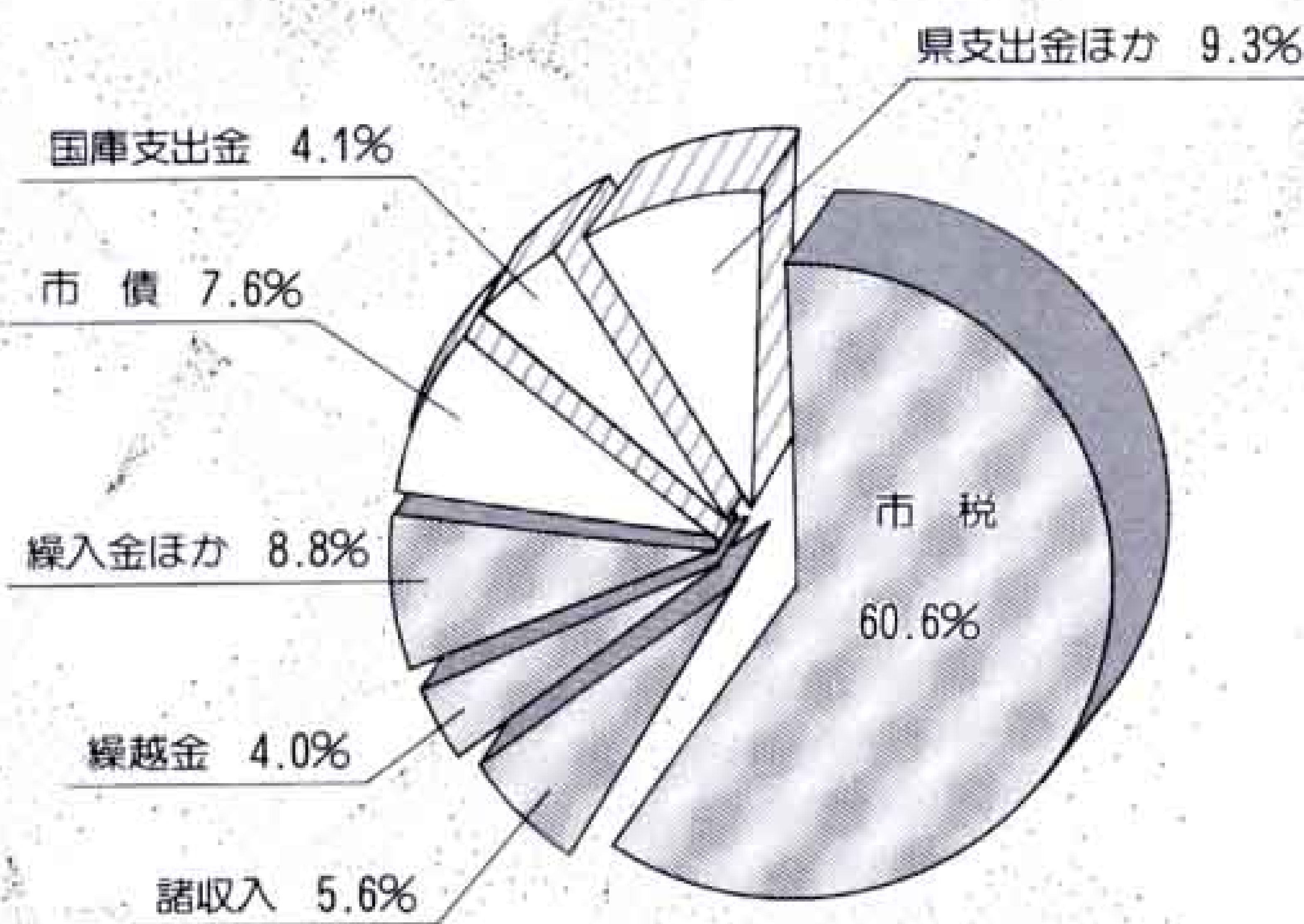
## 一般会計

一般会計とは市税収入を主な財源として、福祉・教育・道路・消防などに使う会計です。

### 財源別歳入

■ 自主財源  
 □ 依存財源

681億 311万円



## 歳入

会計年度内(4・1～翌年3・31)に入ってきたお金

科目別	収入済額
<b>総額</b>	<b>681億 311万円</b>
市税 (市民税・固定資産税など)	412億9,547万円
市債 (市の借入金)	51億4,623万円
諸収入 (預金利子など)	38億1,307万円
国庫支出金 (国からの補助金など)	28億5,520万円
繰越金 (前年度からの繰越金)	27億3,325万円
県支出金 (県からの補助金など)	21億1,910万円
繰入金 (基金からの繰入金)	19億5,359万円
地方譲与税 (国から地方に譲与されるお金)	19億 690万円
分担金及び負担金(施設入所者の負担金など)	15億5,604万円
利子割交付金 (県から交付される利子割県民税)	12億6,166万円
その他	34億6,260万円

会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	85億4,743万円	79億9,364万円
下水道事業	79億7,637万円	79億7,195万円
富士中部土地区画整理事業	16億2,519万円	15億6,031万円
地方卸売市場事業	2億3,836万円	2億3,582万円
駐車場事業	6,332万円	5,721万円
公共用地先行取得事業	3億9,673万円	3億9,673万円
老人保健医療事業	72億3,231万円	72億2,709万円

歳入 263億5,517万円  
 歳出 255億 273万円

## 特別会計

特別会計は、特定の事業ごとに分けて、別個に会計をしているものをいいます。  
 富士市には、十六の特別会計があります。左の表は、財産管理特別会計(内山、旧吉原、旧島田、旧今泉、旧今泉・一色・神戸・今宮、旧元吉原、旧須津、旧吉永、旧原田)を省略しました。

# 決算のあらまし

平成三年度は、「ふじ二十一世紀プラン」に基づき、ふれあいのある快適な街を目指して、限られた財源を有効に使いながら、さまざまな事業を行いました。

一般会計の決算額は、歳入が六百八十一億三百一十一万円で、歳出は六百五十億五千万円でした。

富士市の歳入は、市税などの自主財源が79%、国庫支出金など依存財源が21%で、極めて健全安定型です。

最も多い歳入は、市民税や固定資産税などの市税です。全体の60.6%を占め、四百十二億九千五百四十七万円です。この額は、市民一人当たり十八万円を負担していただいたこととなります。

歳出を科目別に見ると、トップが教育費。富士中央小学校の建設や、須津、鷹岡、東小学校の増改築などに、百五十一億七千二百五十五万円を使いました。最も伸びの著しい衛生費では、看護専門学校建設の大きな事業がありました。歳出を換算すると、市民一人当たりに使ったお金は二十八万円です。

## 平成3年度

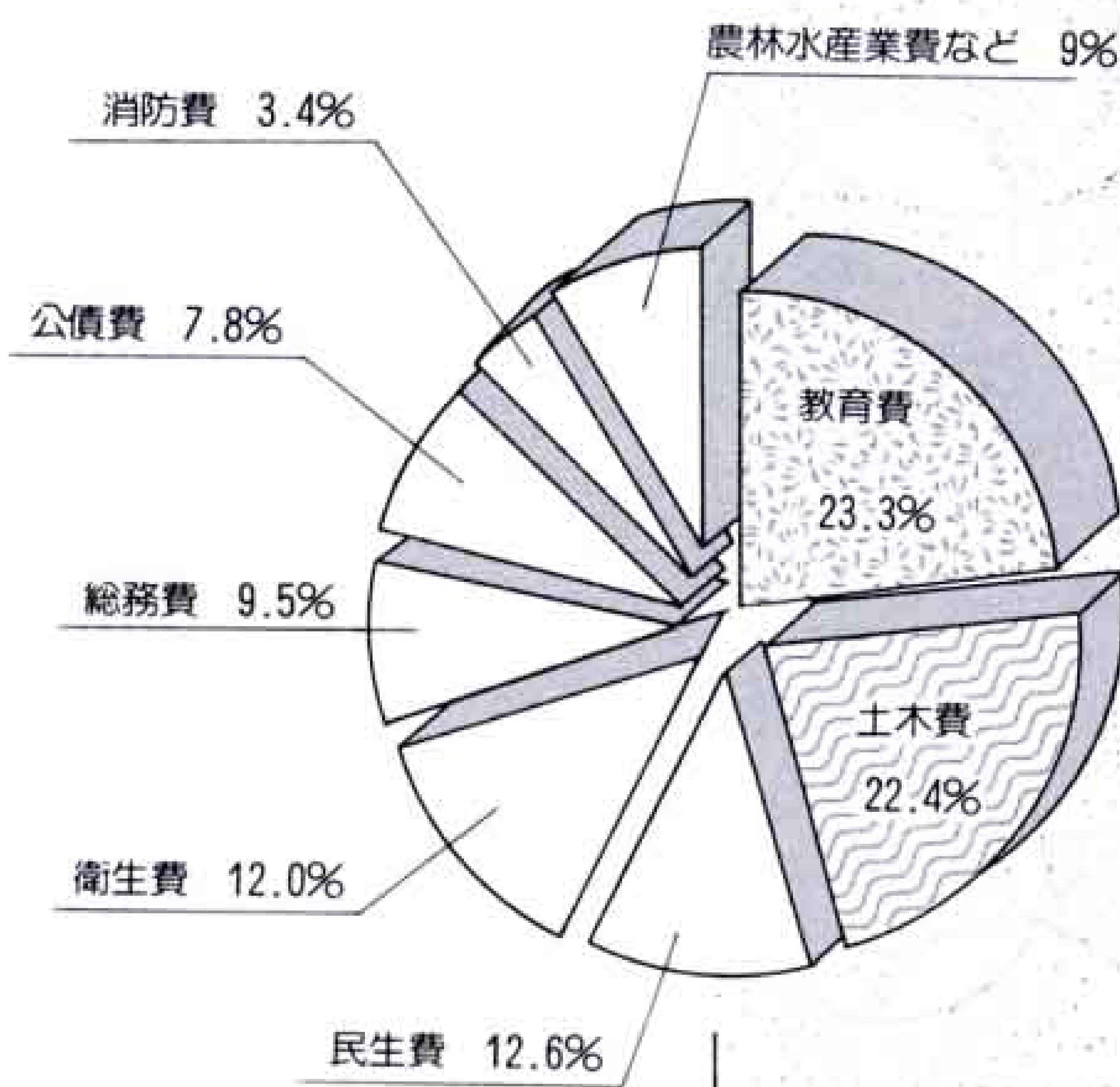
### 歳出

会計年度内(4・1～翌年3・31)に支出したお金

科目別	支出済額
<b>総額</b>	<b>650億 500万円</b>
教育費 (学校整備や社会教育に)	151億7,255万円
土木費 (道路や河川の整備に)	145億5,147万円
民生費 (社会福祉などに)	82億1,455万円
衛生費 (ごみ処理や病気の予防に)	78億2,616万円
総務費 (庁舎管理や人件費などに)	61億7,443万円
公債費 (借りたお金を返すために)	50億7,809万円
消防費 (消防、水防、防災のために)	21億9,904万円
農林水産業費 (農林業や水産業のために)	21億1,275万円
労働費 (働く人たちのために)	16億7,587万円
商工費 (商業や工業発展のために)	14億6,891万円
議会費 (議会の運営のために)	5億1,780万円
災害復旧費 (災害復旧のために)	1,338万円

### 目的別歳出

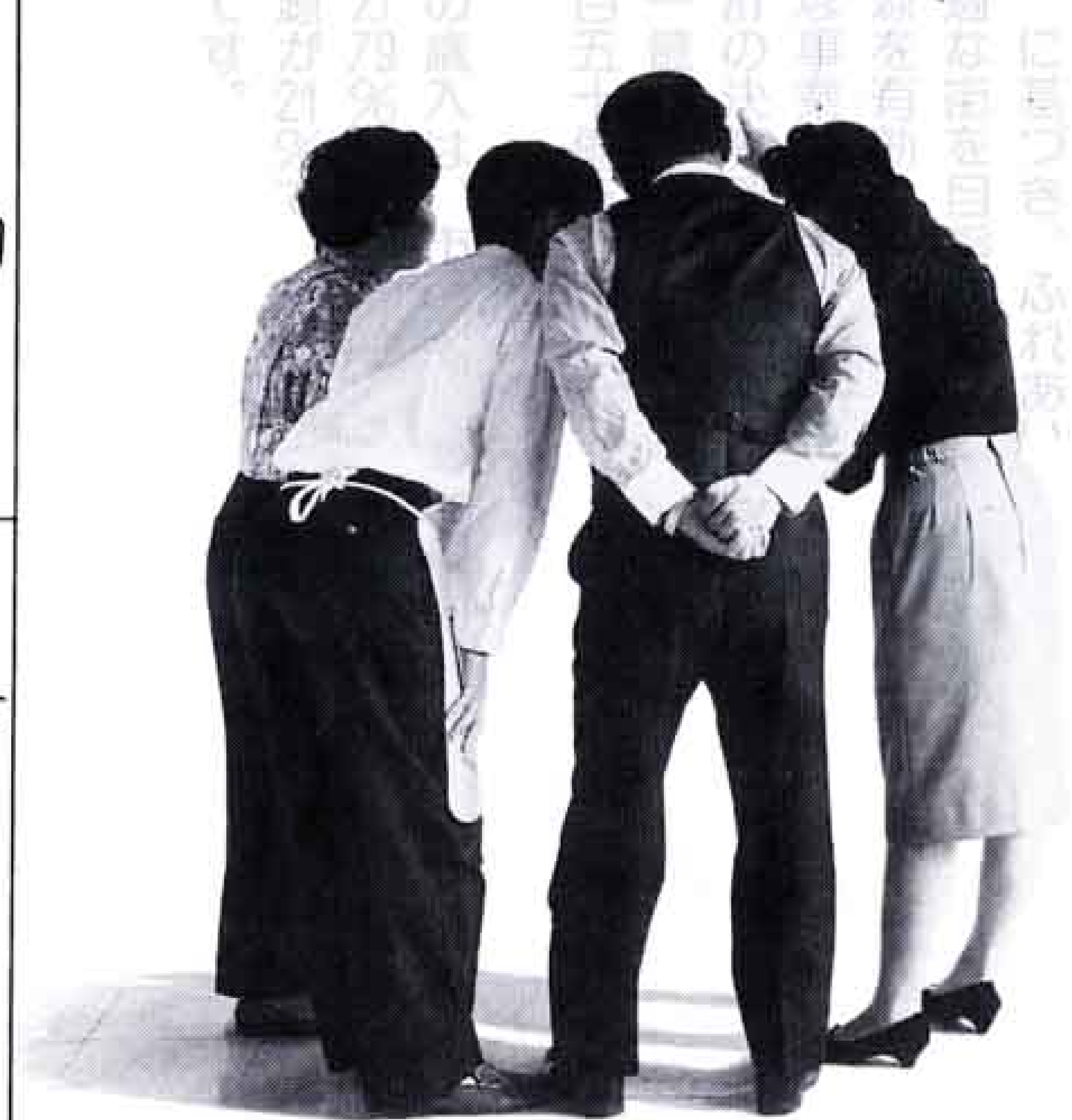
650億 500万円



### 市民一人当たりに使ったお金 28万5,000円

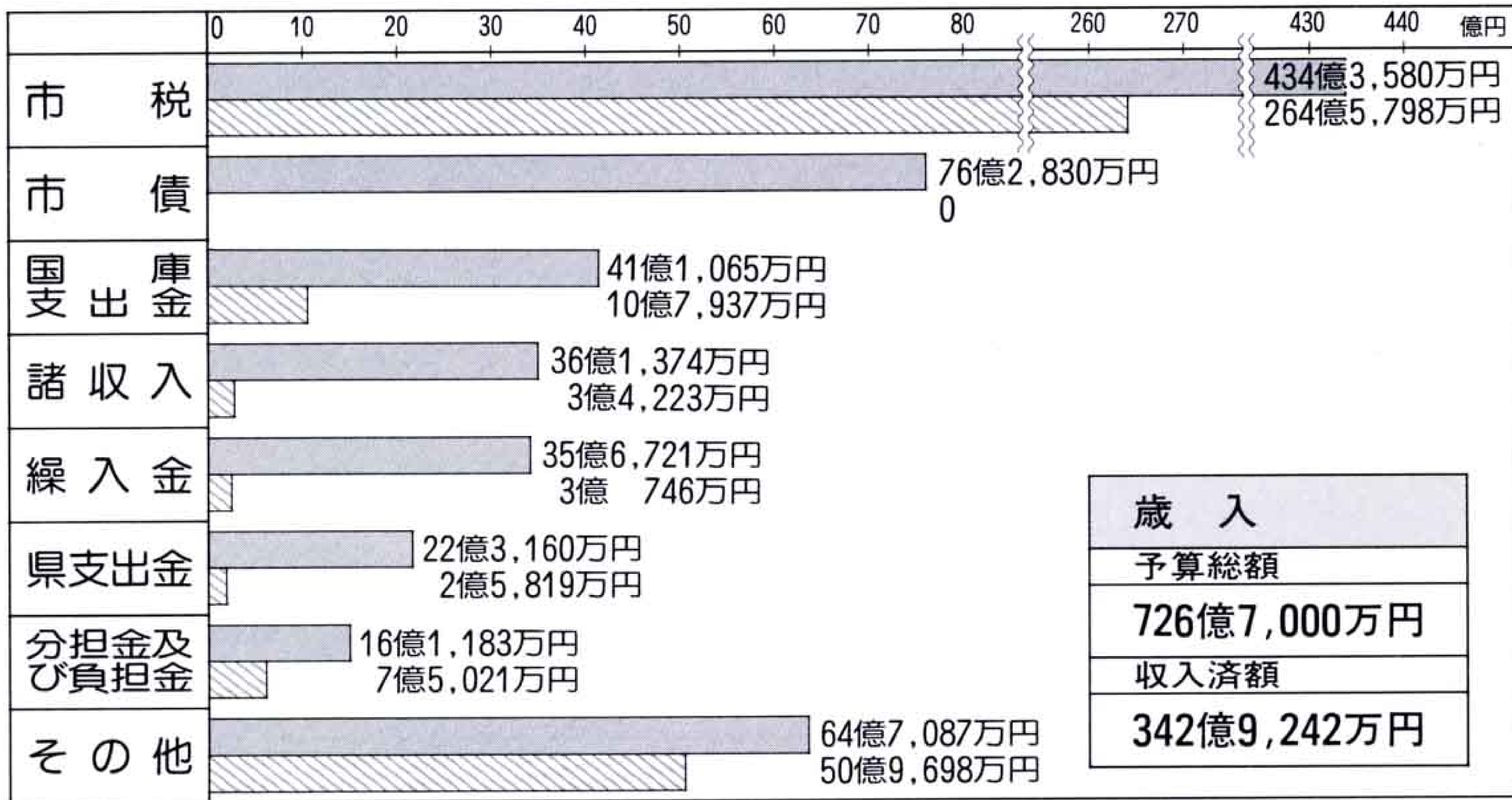
 <b>9.1</b> 消防、水防、防災のために 9,700円	 庁舎管理や人件費などに 2万7,070円	 社会福祉などに 3万6,015円	 教育に 6万6,520円
 働く人たちのために 2万5,321円	 借りたお金を返すために 2万2,264円	 ごみ処理や病気の予防に 3万4,312円	 道路や河川の整備に 6万3,798円

### 市民一人当たりの市税負担額 18万1,051円

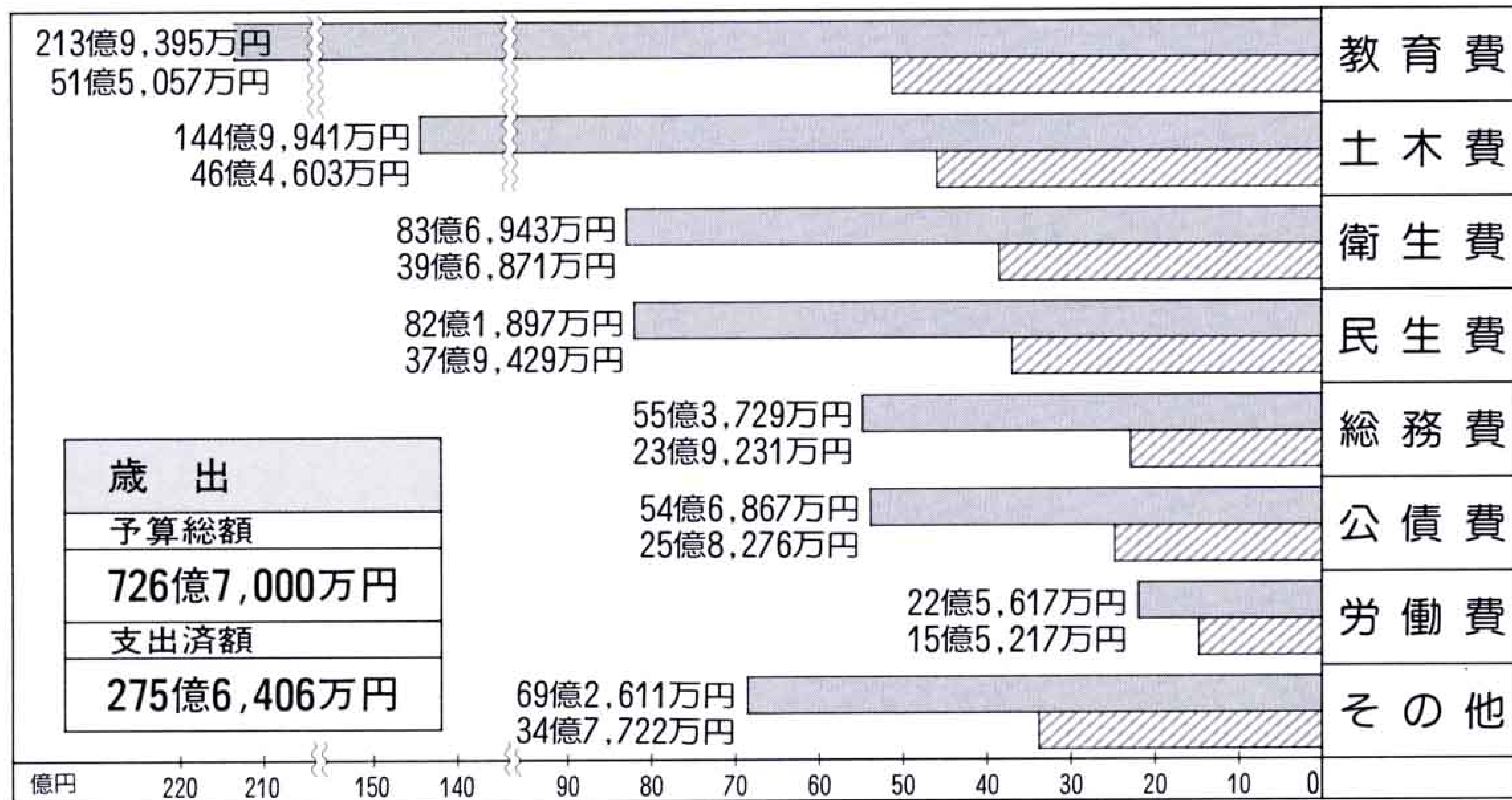


平成4年3月31日の人口で算出

# 平成4年度一般会計予算と執行状況 (上段：予算額 下段：執行額) 平成4年9月30日現在



歳 入	
予算総額	726億7,000万円
収入済額	342億9,242万円



歳 出	
予算総額	726億7,000万円
支出済額	275億6,406万円

# 一般会計は追加補正し726億円に

平成四年度の一般会計は、二十三億一千万円が追加補正され、七百二十六億七千万円になりました。また、歳出の執行率は、九月三十日現在で三十八%です。

## 平成3年度の企業会計決算



### ★水道事業

収入合計	30億9,927万8,462円
営業収益	28億1,110万5,429円
営業外収益	2億8,765万4,484円
特別利益	51万8,549円
支出合計	25億7,265万7,553円
営業費用	21億3,849万8,021円
営業外費用	4億3,385万4,763円
特別損失	30万4,769円
純利益	5億2,662万 909円

### ★病院事業

収入合計	87億5,688万7,491円
医業収益	73億6,538万2,938円
医業外収益	13億9,150万4,553円
支出合計	87億3,909万6,519円
医業費用	81億8,829万6,432円
医業外費用	5億5,080万 87円
純利益	1,779万 972円



### 3年間の予算の伸び

